



ふれあい 移動動物園

× 東南植物楽園

新館4階ちゅうみホール
サブマネージャー 森田智也

昨年10月、東南植物楽園協力のもと、当院玄関前を会場とした「ふれあい動物園」を開催し、**入院されている方や通所利用の方、近隣保育所の園児の皆さん**、合計約200名の方が来場されました。

参加された皆さんからは「動物たちがかわいかった♡」「とても癒されました」「アルマジロを初めて見て触れて嬉しかった」「痛みがふつとんだ!!」「またやってほしい」等の声をいただき、現場の職員からも「いつもとは違う患者さんの笑顔、表情が見れた」「生き生きとした表情で動物に話しかけていた」「病棟に帰ってきたあとの表情も違っていた」「喜んでくれる患者さんを見てると自分たち職員も元気になった」等の感想が集まりました。

動物とのふれあいは「癒し効果」や「楽しい」といった感情を生み、**ストレスの軽減や思考・行動の変化に繋がると**言われています。たしか中村雅俊さんの名曲でも「悲しみに出会うたび〜♪」と**ふれあいの大切さ**を歌っていましたね。ですので今回参加した皆さんの生活にも何かしらの良い影響を与えてくれたイベントになったと思います。

ただ、**ごく一部に「おいしそう」という食欲を刺激された方も**いらっしやうた様ですが、

最後にこの場を借りて、**企画開催にご協力いただいた東南植物楽園の皆様**に感謝申し上げます。ありがとうございました。



つばなな瞳に輝かれます

ふれあい〜♪

看護学校入学前学習 in 沖縄リハビリテーションセンター病院

12月14日(土)令和7年度浦添看護学校入学予定の方5名の入学前学習「リアル看護体験」プログラムが行われました。

看護師になるための教育を受ける前に、**看護師になるという決意**を固め、専門職としての**誇りと責任を自覚**して学校生活がスタートできることを目的としています。看護職は、患者さんの安全・安心・自立を支えることが大切です。現場における「医療安全」「感染管理」について講義と演習を行い、病院見学を行いました。

プログラム終了後は、「**実際の看護・リハビリを見て、ひとりひとりの患者さんとコミュニケーションをしっかりとっていること**で、信頼関係がすごいと思いました。今後の看護実習で活かせるように頑張りたい」という感想もあり、看護師の魅力やこれから学ぶことの期待に繋がっていました。

看護・介護統括部 副部長 宮城章子



ロボットスーツHAL® (Hybrid Assistive Limb®)

リハビリテーション部 部長 平勝也



2024年2月より新体制を発足し、多くの患者様へ利用して頂けるよう活動を再開してきました。
リハ科の医師、療法士の18名を中心に活動しています。昨年1年間で27症例に対し計87回運用でき、導入開始以来の最高回数となり、今までHALを知らなかった若手セラピストへの認知度向上にも繋がっています。HALをきっかけに立ち上がり獲得できた方・歩き方が変化した方を目にすることができました。
一番の成果は**患者様の「少しでも良くなりたい」という気持ちに寄り添い、機能回復の一助になった事**だと感じています。
今後も機能回復の手助けが出来るよう発展していきたいと思ひます。

HALとは：装着型の下肢機能支援ロボットスーツ

失語症友の会「ハイビスカス」群読発表会

リハビリテーション部 副部長 高野圭史

2024年4月から失語症当事者による友の会を立ち上げ、毎月第4土曜日に定例会を行っています。ハイビスカスの花言葉は「**勇気ある行動**」です。ハイビスカスでの活動を通し、さまざまなチャレンジにつなげられるように、という想いを込めて、メンバーのアイデアでチーム名を決めました。

ハイビスカスでは**皆で声に出して、詩を朗読する「群読」**の取り組みを行っており、失語症があるので、言葉に詰まることもありますが、気持ちを込めて朗読しています。

12月21日にはご家族やスタッフ等、20名の聴衆を前に「群読」の発表会を行いました。**堂々と発表する姿に多くの感動や勇気**をもらいました。今後も活動の幅を広げながら、共にチャレンジしていきたいと思ひます。**ハイビスカスでは、共に活動してくれるメンバーを募集**中です。**興味のある方、見学からでもお待ちしております。**



各ホールへ退院支援看護師を配置しました!!

看護・介護統括部 副部長 宮城章子

当院では、2024年12月1日より入院退院支援室を立ち上げ、入院から退院に向けて切れ目なく継続的にアセスメントし、退院後の外来・在宅療養・施設への転院におけるまで多職種で支援します。

退院支援は、人生を再構築することです。
患者さん、ご家族の思い・願いが途切れないように、看護師・相談員・医師・セラピストなど多職種でこれからの暮らしを一緒に考えます。

お気軽にお声掛けください。

お知らせ
退院支援看護師を配置しました!

入院時から退院に向けて切れ目なく支援し、在宅療養・施設への転院におけるまで多職種で支援します

退院支援担当
看護師 奥野 佳子(1F) 専任(1F)
看護師 山本 美穂(1F) 専任(1F)
看護師 藤原 美穂(1F) 専任(1F)
看護師 山本 美穂(1F) 専任(1F)
看護師 山本 美穂(1F) 専任(1F)

医療法人タピック 沖縄リハビリテーションセンター病院 2024年12月